

一般質問

◆空き家対策について

**質問** 本市の空き家件数を伺う。

**答弁** 10月末現在で1546件である。

**質問** 空き家バンクの登録が伸び悩んでいる原因を伺う。

**答弁** 空き家所有者の多くが市外居住者であり、コロナ禍での行動自粛の影響と推測している。

**質問** 昨冬の空き家に関係した除排雪の苦情や相談の内容について伺う。

**答弁** 空き家の倒壊に関する情報提供や、落雪被害を懸念する相談が数多く寄せられた。

**質問** 道路や隣家に影響を及ぼす空き家の所有者に、事前に文書で注意喚起できないか伺う。

**答弁** 数年前までは降雪期前に通知を出していた。通知の在り方を今後検討していく。

◆本市のオープンデータについて

**質問** 現在のオープンデータの改善点について伺う。

**答弁** データの種類が少なく、更新が滞っているものも多い。まずは、デジタル庁が示す推奨データセットを取りそろえる。

**質問** データを活用するための講習会などを開催する予定はないか伺う。

いか伺う。

**答弁** 市民にDXの恩恵を受けていただくため、講習会などに取り組んでいく。

◆公共施設のオンライン予約について

**質問** オンライン予約の利用状況について伺う。

**答弁** 10、11月の利用状況は、三関地区センターでは、240件の申請のうち、オンライン申請が4件、うち、クレジットカード決済が1件、ふるさとふれあいセンターでは、242件の申請のうち、オンライン申請が61件、うち、クレジットカード決済が24件である。

**質問** 他の施設に展開する予定について伺う。

**答弁** 令和5年4月からの本格導入を考慮しており、多くの施設で実施できるよう調整を行っている。



湯沢市議会  
ユーチューブチャンネル  
一般質問の動画を  
ご覧になれます。

おだしましゅういち  
小田嶋 秋一 議員

◆どうなる「地熱のまち湯沢」の温泉観光地の在り方

**質問** 「地熱のまち湯沢」における温泉観光地はどうあるべきか、市長の基本姿勢を伺う。

**答弁** 温泉地を含めた市全体の観光振興を図っていく必要があり重要な役割を担っている。同時に、地熱も地域活性化、観光誘客への活用可能資源であると認識しているので、観光地だけではなく市全体の活性化に結び付けていく。

**質問** 秋の宮温泉郷では、温泉水の減少傾向や低温化等の状況が現れてきていると聞くが、他の市内温泉地域も含め現状をどう捉えているか伺う。併せて、状況の変化に対する市の対応について考えを伺う。

**答弁** 一部の温泉施設について、温泉水の減少や低温化が見られる状況であることは把握しているが、市内の他の温泉施設については、同様の現象が現れているとは聞き及んでいない。事象者が保有する温泉の維持

管理などに係る状況変化についての対応は、状況に応じた相談や助言とともに、国などの支援事業などの活用について情報提供に努めていく。

**質問** 地熱発電事業者等の進出について、「地熱のまち湯沢」

として今後も行政として積極的なPRを推進していく考えがあるのか伺う。

**答弁** 地熱資源を実感できる観光スポットや地熱水の産業利用に加え、全国市町村別の地熱発電による総発電量が全国第3位という本市の特徴を生かした観光誘客の促進や地熱イベントの誘致など、積極的な情報発信をしていく。



湯沢市議会  
ユーチューブチャンネル  
一般質問の動画を  
ご覧になれます。

たかはし  
高橋 とおる  
達 議員